

# 病院の将来方向の学習・懇談会(仮称)実施要綱

2007年2月5日

高知県医労連

入院日数短縮をテコにする医療提供体制の縮小再編成、機能分担が推し進められています。そのねらいの一つは、端的に言って医療費抑制にあります。

特に、再編成の矢面に立たされているのが100床台の中小病院です。

そういう中で、経営者サイドも苦悩している側面があります。

労働組合として病院の理念、将来方向についても積極的に発言していくことが求められています。

そこで、広島国際大学の谷田助教授をお迎えして、労組、経営者、谷田助教授による学習・懇談会を各単組・経営単位で連鎖的に行うことを計画しました。

要綱は次の通りです。

関係各単組におかれましては、諸準備をお願いします。

## 記

- 1、名称 病院の将来方向の学習・懇談会(仮称)
- 2、日程 3月16日(金)～17日(土)
- 3、対象単組 仁淀病院職組、土佐市民病院労組、高北病院職組、県厚生連労組
- 4、内容
  - ・4箇所での労組、経営者、谷田助教授の学習懇談を行う。
  - ・事前に各病院の経営資料等を送付し、最初に谷田助教授から医療情勢の概要と、その中での当該経営の課題などの提起を頂き、意見交換を行う。
- 5、調整事項 3月16日の14:00～16:00 17:30～19:30  
3月17日の10:00～12:00 13:00～15:00  
先生と若干の調整が必要！  
以上の時間帯の中で各経営側の都合を確認する。できれば、複数枠を確保し調整をはかる。  
16日の夜には、懇親会を計画予定。

- 6、費用 交通費、講師料等を確定し、各単組にも応分の負担をお願いする。  
確定後に具体的相談を行う。

< 講師の紹介 >

**所長 谷田 一久**

経歴

- 1960年8月 鳥取県生まれ  
1984年3月 一橋大学法学部卒業  
1984年4月 医療法人社団 谷津保健病院  
1989年4月 ヘルスケアシステム研究所設立  
1992年6月 国立医療・病院管理研究所(現在国立保健医療科学院)講師  
1995年4月 社団法人病院管理研究協会専門調査役(～1998)  
1998年4月 広島国際大学 医療福祉学部 助教授  
1998年4月 日本医師会総合政策研究機構 主任研究員(現在委託研究員)  
2003年5月 (株)ホスピタルマネジメント研究所代表取締役

現在に至る(上記、下線は現職)

社会活動

< 学会 >

- 医療マネジメント学会理事  
日本病院管理学会会員  
日本診療情報管理学会会員

< 委員 >

- 総務省"地域医療の確保と自治体病院のあり方等検討会"委員  
兵庫県立病院経営計画委員(平成10年度～)  
兵庫県立病院経営構造改革委員会委員(平成12年度～)  
鹿児島県立病院事業あり方検討委員会委員  
神戸市立病院経営計画委員  
私立学校共済事業団事業評価委員

< 非常勤講師等 >

- 国立保健・医療科学院(旧:国立医療・病院管理研究所)客員講師  
徳島大学医学部非常勤講師  
都道府県看護協会(東京都、長野県、兵庫県、大阪府、香川県、徳島県、鳥取県)

< 顧問 >

- 坂出市立病院経営改善顧問  
私立学校共済事業団 東京臨海病院経営顧問  
公立豊岡病院組合経営顧問<研究会>  
ホスピタルマネジメント研究会幹事